

■■本邦の理学療法士における脳卒中リハビリテーションでの電気刺激療法のエビデンスの利用および認識に関するアンケート調査ご協力をお願い■■

日本物理療法研究会は「本邦の理学療法士における脳卒中リハビリテーションでの電気刺激療法のエビデンスの利用および認識に関する調査」という調査研究を行います。脳卒中リハビリテーションにおいて、多くの診療ガイドラインで物理療法のエビデンスが報告されており、意思決定における重要な情報となっています。診療ガイドラインの利用によりエビデンスに基づいた実践(Evidence-based practice; EBP)が促進される一方で、臨床家が診療ガイドラインの推奨を実施する割合は必ずしも高くないという問題(=エビデンス診療ギャップ)が存在することも大きな課題として注目されています。諸外国では診療ガイドラインの利用や認識に関して数多く調査されていますが、本邦の理学療法士を対象とした調査は非常に乏しく、エビデンス診療ギャップが生じている可能性があります。そこで、このアンケート調査は日本理学療法士協会会員の方を対象とし、脳卒中リハビリテーションにおける電気刺激療法に関する診療ガイドラインの利用および重要度の認識や知識、行動を調査し、EBPの実践における課題を明らかにすることを主な目的とし実施します。研究参加にあたり、以下の内容を確認しご協力いただければ幸いです。

【本研究説明書(必ずお読み下さい)】

<https://bit.ly/3T1tjYs>

【倫理審査について】

このアンケート調査研究は日本理学療法士協会の倫理審査委員会で審査され、承認を受けて行われます。研究期間は令和4年10月1日～令和4年10月31日までです。

【アンケートへのご協力について】

無記名による自己記入式質問紙を用いたインターネット調査 Google フォーム (Google 社) を使用します。アンケートへの回答をもって同意を取得する形となります。回答には、3ポイントまたは5ポイントのリッカート尺度を採用します。また、アンケート調査に協力いただけない場合でも個人の不利益を被ることはありません。

【試料の保管、廃棄方法について】

回収したアンケートや研究に付随する資料は、情報等の漏えい、混交、盗難、紛失等が起こらないよう日本物理療法研究会が責任を持って適切な管理を行います。また研究終了後は日本物理療法研究会にて5年間保管の後、適切な方法で廃棄処理いたします。また、調査結果は本研究の目的以外に使用しません。

【個人情報の取扱について】

回収したアンケートは、日本物理療法研究会にて研究責任者と研究分担者が研究目的のみに利用し、その他の機関へ提供する事はありません。研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

【アンケート回答 URL】

この Web アンケートをはじめするには、下記の URL をクリックしていただくか、アドレス全体をご利用のブラウザに入力してください。所要時間は約 10 分です。

<https://forms.gle/gQ7iChY9Hw4UFbBF6>

【お問い合わせ先】

日本物理療法研究会

所属：西大和リハビリテーション病院

氏名：中村 潤二

電話：0745-71-6688 (代表)

E-mail：info@jsbapt.jspt.or.jp

住所：〒693-0218 奈良県北葛城郡上牧町ささゆり台 3-2-2

参考 URL：<https://www.jspt.or.jp/jseapt/info/questionnaire.html>